

京都府高等学校体育連盟主催事業における 新型コロナウイルス感染予防対策【専門部ルール】

専門部名： 定通制バレーボール 専門部

策定日： 令和 4 年 4 月 8 日

1、大会開催の専門部独自条件について

- ・ 大会参加校の辞退により試合が成立しない場合、専門部の判断のもと、大会を中止する。

2、大会参加条件について

- ・ 大会参加者に大会2週間前からの健康観察を義務づけ、その間体調に異常があった場合参加は認めない。なお、2週間の健康観察はチェックシートにて行い、各チームで保管する。

3、大会当日の検温における発熱者確認時の対応

- ・ 大会会場において、発熱者が出た場合、速やかに関係者（機関）に連絡し、帰宅（受診）を促す。
- ・ 発熱者が、新型コロナウイルスに感染している可能性がある場合は、所属するチームは大会に参加できない。
- ・ 「新型コロナウイルスに感染している可能性」については、発熱者の家族等に聞き取りを行い、発熱者の周囲に過去2週間以内に感染者がいらないか念入りに確認をとり、チームの責任者と専門部役員が判断する。

4、大会申込後に出場を辞退する学校（チーム）がでた場合の対応

- ・ 前日までに辞退が決定した場合は、参加申込の取りやめとし、参加料はかからないものとする。

5、学校（チーム）応援者・観客について

- ・ エントリーメンバー以外でも、部に所属する生徒は来場可。
- ・ 原則、保護者の入場は一切認めない。
- ・ 発声を伴う応援は一切禁止し、会場内において、参加者と接触することを禁止する。

6、専門部独自の感染症対策について

○ 会場において

- ・ 更衣室への入室は試合前後の2チームのみ。
- ・ 会場に滞在できる時間は試合設定時間（補助役員を含む）の前後30分までとする。（会場校以外）
- ・ 会場校が指定した場所以外の立ち入りは一切禁止。

○ 競技において

- ・ 競技中のハイタッチや、大声での気合いがけの禁止。
- ・ 共有を避けるため、1試合毎にボールを交換する。
- ・ 試合前後の握手はせず、黙礼のみ。
- ・ 試合毎に一度は全ての戸、窓を開放し空気を大きく入れ換える。
- ・ 給水については、必ずマイボトルを持参することとし、共有は認めない。

○ 役員・その他において

- ・ 役員（審判員含む）は常に、マスクを着用する。
- ・ 審判では電子ホイッスルを使用する。
- ・ チーム責任者は、参加者に会場地までの往復途上における感染防止対策についても指導すること。